

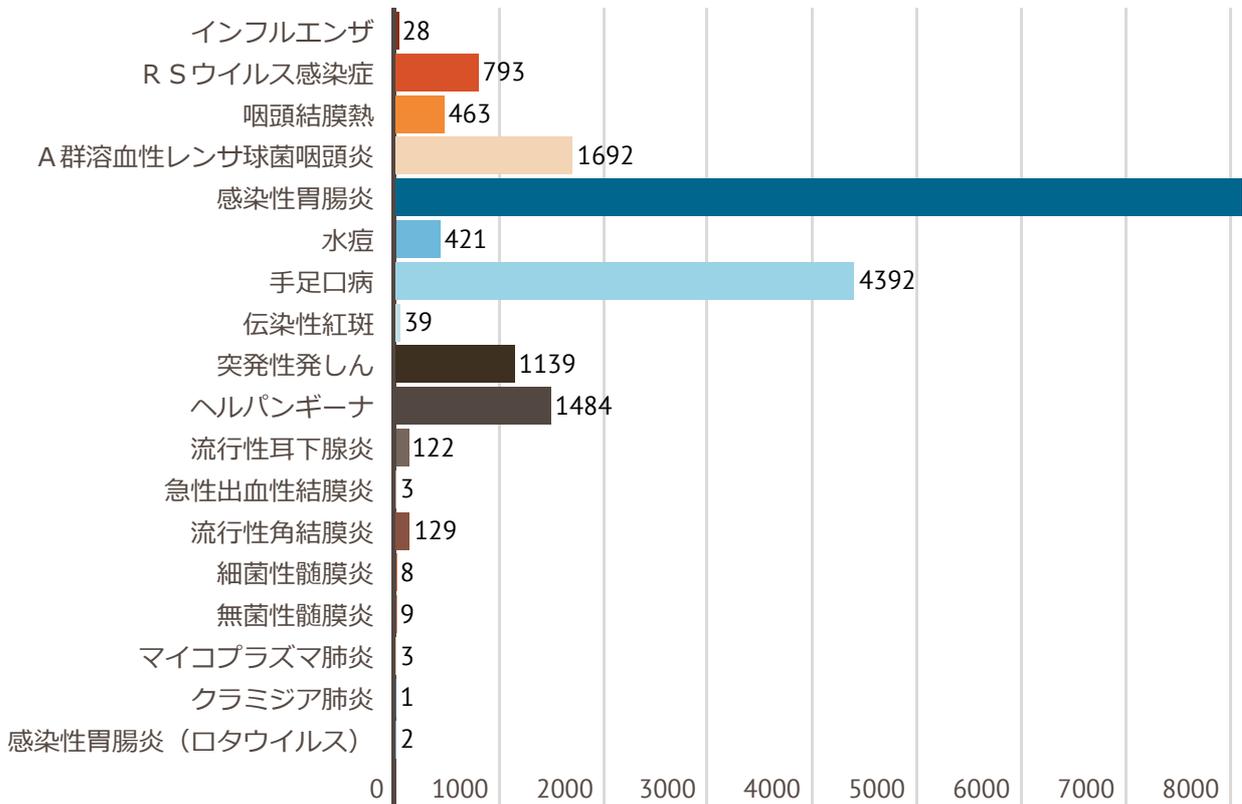
感染性胃腸炎、感染拡大の兆し

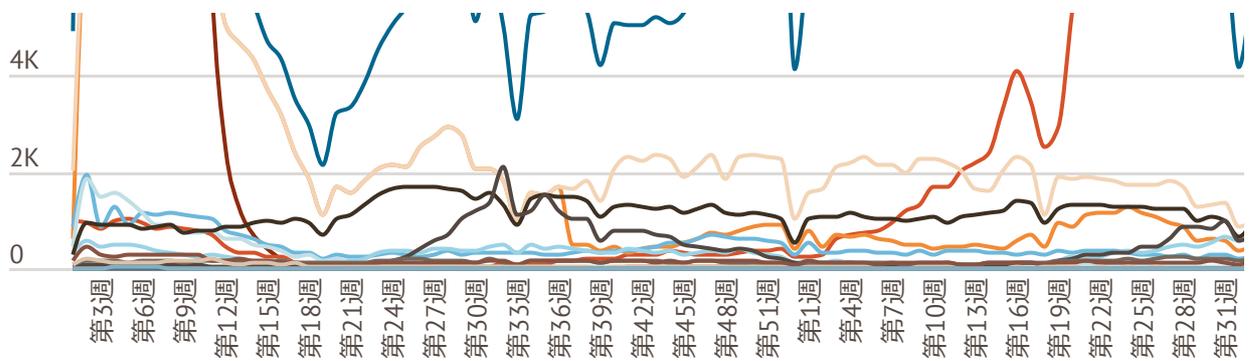
【感染症動向調査第45週：11月8～14日】

🕒 2021年11月24日 14:31

💬 [コメント](#)

国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査 週報「定点把握疾患（週報告）、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。





インフルエンザ R Sウイルス感染症 咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
 手足口病 伝染性紅斑 突発性発しん ヘルパンギーナ 流行性耳下腺炎
 流行性角結膜炎 細菌性髄膜炎 無菌性髄膜炎 マイコプラズマ肺炎 ク
 感染性胃腸炎（ロタウイルス）

Share

感染症WeeklyReport Infogram

2021年11月8～14日は定点把握疾患のうち、感染性胃腸炎の報告数が最も多く、1万127例であった。続いて手足口病が4,392例、A群溶連球菌咽頭炎が1,692例の順であった。ヘルパンギーナは第42週（2,231例）以降3週連続で減少し、1,484例であった。感染性胃腸炎は第24週の1万204例以来、21週ぶりに1万例を超えた。例年、冬季にピークを迎えるが、今冬はどのような動きを見せるのか。特に、ノロウイルスは100個以下の少量で感染するという感染力が強いウイルスで、例年保育所などを中心に集団感染事例が報告されている。新型コロナウイルス感染症とともに気付けたい。

※2020年同週の上位3位は、感染性胃腸炎5,662例、A群溶連球菌咽頭炎2,023例、突発性発疹1,220例

●**感染性胃腸炎**：前週（8,416例）から1,711例増加した。報告数が多かったのは、東京都974例、大阪府768例、埼玉県738例の順であった。定点当たりの報告数（3.21）は、熊本県が7.12、大分県が6.56、鳥取県が6.16、長崎県が6.02、福岡県が5.92、宮崎県が5.39、島根県が5.30、愛媛県が4.76、兵庫県が4.71と続き、西日本での報告が目立った。

●**手足口病**：前週（4,805例）から413例減少した。報告数が多かったのは前回と同じく大阪府710例、福岡県327例、兵庫県318例の順であった。定点当たりの報告数（1.39）は、宮崎県が8.44、佐賀県が6.39、香川県が5.39、熊本県が4.66、鹿児島県が4.20、長崎県が3.93、愛媛県が3.73、大阪府が3.60、大分県が3.33と続いた。

●**A群溶連球菌咽頭炎**：前週（1,621例）から71例増加した。報告数が多かったのは、長崎県155例、福岡県153例、愛知県126例の順であった。定点当たりの報告数（0.54）は、長崎県が3.52、鳥取県が3.00、福岡県が1.28、山形県が1.14、新潟県が1.11と続いた。

(編集部)



関連タグ

- ◆[感染症](#) ◆[A群溶連球菌咽頭炎](#) ◆[RSウイルス感染症](#) ◆[クラミジア肺炎](#) ◆[ヘルパンギーナ](#)
- ◆[マイコプラズマ肺炎](#) ◆[ロタウイルス感染症](#) ◆[伝染性紅斑](#) ◆[呼吸器感染症](#) ◆[国立感染症研究所](#)
- ◆[尿路感染症](#) ◆[急性出血性結膜炎](#) ◆[性器クラミジア感染症](#) ◆[性感染症](#) ◆[感染性胃腸炎](#) ◆[感染症全般](#)
- ◆[手足口病](#) ◆[新型コロナウイルス感染症](#) ◆[新興感染症](#) ◆[水痘](#) ◆[流行性耳下腺炎](#) ◆[流行性角結膜炎](#)
- ◆[無菌性髄膜炎](#) ◆[真菌感染症](#) ◆[突発性発疹](#) ◆[細菌性髄膜炎](#) ◆[耐性菌](#)

ZVAAoCAAX